

Trilux 33

船底防汚塗料

高性能明るく着色防汚



製品についての説明

改良された防汚塗料効果、明るい色彩の白が生成された。トライラックス33は優れた防汚性能及び明るい色彩のAFです。BIOLUX技術で生成され、スローポリッシングタイプで古い塗膜の蓄積をさけ、18ヶ月の防汚効果を発揮します。アルミを含む全ての素材の艇に塗装が可能、又VOCの含有量が低く揮発性溶剤の環境汚染も減らします。

* アルミニウムと青銅を含む全ての基板のための適切な。

* プロペラとboottopsのための適切な。

製品に関する情報

色	YBA064-白, YBA065-ネービーブルー, YBA067-ブラック, YBA069-レッド, YBA070-グリーン, YBA071-ブルー, YBA072-グレー すべてではない色やパッキのサイズは、すべての国でご利用いただけます。
仕上げ/光沢	マット
比重	1.6
不揮発分	55%
製造後保管有効期間	2年
揮発性有機化合物の含有量 (原液)	390 グラム/リットル
ユニットのサイズ	375 ml, 750 ml, 2.5 リットル, 5 リットル, 20 リットル

乾燥 / 塗り重ねに関する情報

	乾燥時間			
	5°C (41°F)	15°C (59°F)	23°C (73°F)	35°C (95°F)
指触乾燥	2 時間	1.5 時間	1.5 時間	1 時間
没水までの時間	24 時間	24 時間	8 時間	6 時間

: 最大浸漬時間は、全ての温度で6ヶ月です。規定の時間内に浸水させられない場合は、高圧の清水で洗浄するか、又は粒度180-240の耐水性用サンドペーパーで研磨してから浸水させる。

上塗り塗料	上塗り塗装 塗り重ね乾燥時間							
	5°C (41°F)		15°C (59°F)		23°C (73°F)		35°C (95°F)	
	最低	最高	最低	最高	最低	最高	最低	最高
Trilux 33	24 時間	なし	16 時間	なし	6 時間	なし	4 時間	なし

塗装方法

下地処理
大型改装 トライラックス33の第一回の塗装は、常に推奨されたプライマーの上に行ってください。下塗りを施した表面は、乾燥させて汚染物（オイル、油、塩、その他）をすべて取り除いてから、下塗り塗料の仕様書に明記された時間帯にTrilux 33を上塗りすること

修理及び既存の塗装をアップグレードするとき 表面から油を除去する 制御された高圧（3000psi / 211bar）の洗浄機で表面をすべてクリーニングする サビ部は推奨されたサビ止めプライマー（PRIMOCON）で塗装して下さい。下塗り 材質の生地に対するすべての準備事項は、其々の下塗り塗料に関するデータシートに記載されています 無塗装のFRP オズモシス防止にはGelshield 200又はPrimoconを使用する
スチール / 鉄 Interprotect又はPrimoconで下塗りする
鉛: Interprotect又はPrimoconで下塗りする
木材 Interprotect又はPrimoconで下塗りする
アルミニウム / 合金のに限る Interprotect又はPrimoconで下塗りする

方法
塗布する表面がきれいであること トライラックス33はプライマーの塗り重ね時間内で塗装して下さい。チャイン、舵、スターンギア、船の先端部分のような傷みの激しい部分には、特に十分な塗装を施す 注: 船体の浸水までの期間は最高1ヶ月間である もし1ヶ月以上放置された場合は、没水前に表面を高圧水洗し、180-240番のサンドペーパーで仕上げを行ってください

ヒント
攪拌 使用する前に良く掻き混ぜます
シンナー Thinner No.3
希釈 可能な限り、シンナー希釈はしない 例外的な状況においてのみ使用可、例: 極端な天候
クリーナー Thinner No.3
エアスプレーガン 圧力: 176 - 210バール スプレーノズルの口径: 2180 - 専門家による使用に限る

もっと詳しく知りたい方は、地区の代理店もしくはwww.yachtpaint.comにてご確認ください。

この印刷物に記載されている全ての商標はアクゾノベルグループの商標であり、アクゾノベルグループライセンスを取得しています。© AkzoNobel 2015

要点	<p>その他 余分に塗布したとしても、見積った量の塗料はすべて使い切る 性能を高めるためには正確な塗膜の厚さで塗装を行うことが重要である</p> <p>一定期間、例えば、冬季期間中などにTrilux 33を塗布した船体が外気に晒される場合は、船体を浸水させる前に高圧の清水で洗浄する</p> <p>本塗料の温度は最低摂氏5度 / 華氏40度から最高摂氏35度 / 華氏95度に保ちます</p> <p>周囲の気温は最低摂氏5度 / 華氏40度から最高摂氏35度 / 華氏95度です</p> <p>塗装表面の温度は、結露のできる温度より摂氏で3度 / 華氏で5度高い温度から最高摂氏35度 / 華氏95度に保つ</p>
共用性 / 表面の材質	<p>適切に下塗りされたアルミニウム / 合金、亜鉛で吹き付けたメタルを含めたすべての材質の表面に使用するのに適している 殆どの種類の防汚塗料の上に直接塗装できるが、但し、それらは状態が良くなくてはならない プリモコン、インタータフ203、又はインタープロテクトでプライマー塗装。製品の適合性に関する詳細については、International社の技術スタッフの問い合わせること</p>
塗装回数	2回塗装 (エアレス) 3回塗装 (ローラー)
可能な塗装面積	(実際には) - 4.3 m ² /リットル スプレーで、8.3 m ² /L (ローラー)
推奨乾燥膜厚 / 回	90 ミクロン乾燥 塗布量 (ローラー) 60 ミクロン (DRY)
推奨ウェット膜厚 / 回	164 ミクロンの湿潤膜厚 スプレーで、塗布量 (ローラー) 109 ミクロン (WET)
塗装方法	エアスプレーガン、刷毛、ローラーを使用。スプレー塗装は、フルフェイスの塗装具を含む安全衛生道具を備えたプロの塗装者のみを推奨します。

移動、保管及び安全性に関する情報

保管	<p>一般的な情報 :</p> <p>空気又は異常な温度には晒さないように注意する。また、Trilux 33のシールドライフ有効期間を確認して、使用していない期間は、容器を密封して気温摂氏5度 / 華氏41度から摂氏35度 / 華氏95度の場所で保管し直射日光は避ける</p> <p>輸送 :</p> <p>Trilux 33を輸送又は保管するときには、安全に密封できる容器で保管すること</p>
安全性	<p>一般的 :</p> <p>生命に危険な化学物質を含有する 防汚塗料は耐水性のサンドペーパーだけで研磨し、決して通常のサンドペーパーを使用したり、又は古い防汚塗料を熱で除去してはいけない 健康及び安全性に関する情報はラベルに記載されている。又、弊社のテクニカル・ヘルプ・ラインからも入手することができる</p> <p>廃棄 :</p> <p>缶又は本塗料を下水へ廃棄しないで、適切な設備を使用して廃棄すること。最良の方法は、塗料を硬化させてから廃棄することである。</p> <p>余ったTrilux 33は下水に廃棄又は許可なしに捨ててはならず、廃棄処分は関係当局の指示に従って行わなくてはならない。</p>
重要事項	<p>弊社は、本紙面の情報を完全な情報として提供してのものではない。用途に対する製品の適合性について書面で詳しく問い合わせることなく製品を使用する者は、自己の責任で使用しており、従って、そのような使用において出来る損失又は損害 (不注意から起こる死亡又は傷害は別として)、あるいは製品の効果に対して、弊社は何ら責任を負うものではない。また、本紙面の情報は、使用上の経験及び絶え間ない弊社の製品開発において、随時、変更する可能性がある。</p>